

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南栗橋校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別支援の為各ブース適切なスペースを確保できている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			入退出時に児童数が多くなるので、安全に配慮してきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			構造上、トイレ前に段差があるので、踏み台を置き、安全に利用できるようにしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日、職員間で情報共有し、見直しの機会を設けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートやフィードバック時に保護者から意見や要望を細かく聞いております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			H P や教室内で見られるようにしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価については実地指導があるが、今年は対象になっていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			今後も資質向上のため、定期的な研修を行います。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談時の聞き取りや医師からの所見、相談支援事業所からの計画を参考にさせていただいています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			統一したアセスメントツールを使用している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の様子や保護者様のニーズを共有し、プログラムが固定化されないように内容の見直しをしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の宿題等、要望に合わせて対応しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援を基本として、イベントで集団支援を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			空いている時間で支援内容など、情報共有を行っている。また、スプレッドシートでも共有を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時に特記事項などの確認を行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			次回の支援までには 必ず記録作成をしている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1回以上見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			お子さんの課題に合った支援を組み合わせ、実施している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			教室内の状況のふまえてできる限りふさわしいものが参加できるようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			お子さんからの情報が多いため、保護者の方へ確認を行ったり、必要に応じて学校と情報共有を行っている。相談支援事業所からも情報提供をいただいている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れ経験がありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今後、希望があれば、情報共有等を行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今後、希望があれば、情報共有等を行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今後、機会があれば助言等をいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		個別支援が基本のため、行っておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			毎回、参加するようにしています。
保護者への説明責任等	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援後にフィードバックを行ったり、事業所内相談を実施している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			毎回、フィードバックの際に相談を受けています。しかし、ペアレントトレーニングは行っていません。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			毎回、フィードバックの際に相談を受けています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後、保護者会等の開催を検討したいです。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れについてはできる限り迅速に対応を行うよう意識している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINE・ブログ・Instagram・教室掲示等で情報発信を行っております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			不在時は、鍵付き書庫にて保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			出来る限り対応できるように職員全体で取り組んでいる。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の人を招待する活動は行っていません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			警報発生時・災害発生時については説明等を行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回実施している。避難場所までの動線の確認・訓練等を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会の設置を行い、年2回の虐待防止研修を行っております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束が必要な場合には、教室での話し合いをし、保護者へ確認を行い、行政とも情報共有を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食事の提供はありません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			適宜作成共有を行い再発防止に努めている。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」南栗橋校

保護者等数（児童数）： 51 回収数： 33 割合： 65%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	2		今後も適正なスペースが確保できるようにいたします。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	31	2		個別で見ってくれるので、話などを引き出してくれる。各職員の専門分野はわからない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	16		教室内段差などはないため安全にご利用できるよう配慮しております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	31	2		新しい課題が出たときに、取り入れてくれます。能力に合わせた課題をしてくれている。ニーズや子供の様子に合わせて対応してくれる。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	25	4		本人のやる気で、少しずつステップアップしてほしい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	15	12	個別中心なので、交流はないが満足しています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	3		FBを活用したり、利用者負担については契約時に説明をさせていただいております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32		1	いつも丁寧に対応していただきありがとうございます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	2		FBや事業所内相談を活用しお話を伺う時間を確保しております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	17	9	保護者同士の交流はありませんが、連携などは必要と感じていません。保護者会があればと思う時もあります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	9		苦情を伝えたり、見聞きすることがありません。苦情については担当や責任者を設置し、相談があった場合についてはすぐに対応できる体制を整えています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	2		とても配慮していただいている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	3	2	見ていないのでわからない。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	31	2		鍵付き書庫を使用し、適切に管理しております。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	1	マニュアルは作成し保管を行っております。契約時に緊急時の対応について説明を行っております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	6	Instagram・HPで拝見しました。避難訓練を行うということは、日程調整等が難しいと思うので、無理に行わなくてもよいと思う。訓練をされていると思うが、わからない。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	29	4	気分が嫌がることもあるが、楽しめるように配慮してくれる。 通所を楽しみにしています。 毎回、楽しく通っています。 毎回、笑って楽しそうにしています。 学校よりも教室に行くことを楽しみにしている。 子どもが「～やりたい」など意欲を示している。 お子さんが楽しいと思っただけのよう常に考え対応をさせていただきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	31	2	とても満足です。悩み事に対して、アドバイスをしてくれる。 自分から話したり、コミュニケーションがとれるようになった。 * 貴重なご意見ありがとうございます。今後も、ご満足いただける環境作り・支援を目指していきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。